

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	55,318千円	44,688千円	47,425千円	0千円
	総人件費	22,150千円	21,521千円	21,511千円	
	総事業コスト	77,468千円	66,209千円	68,936千円	

部等名	課等名	係等名
生活環境部	クリーンセンター南分所	施設係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	04	02	03	11	し尿処理施設に要する経費

事務事業名	01	し尿処理事業	指標名	-	指標種別	-	指標の概要	-				
戦略プラン	-	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度		
	-	-	実績	-	-	-	-	-	-	-		
総合戦略	-	-	改善目標	H29年度				H30年度				
	-	-		適正な施設の維持管理	定期的な点検整備修繕を実施する。							
	-	-										
市長公約	-		事業計画	定期的な点検整備や修繕を実施し,老朽化に対応				定期的な点検整備や修繕を実施し,老朽化に対応。				
個別計画	-											
根拠法令等	廃棄物処理及び清掃に関する法律		活動実績	・処理量 10,009.8kl(生し尿汚泥:614.8kl,浄化槽汚泥:9,395.0kl) (平成30年3月末現在) し尿処理施設周辺に対する悪臭防止や処理水質基準を遵守しながら,し尿処理施設の維持管理及び,し尿処理を適正に行った。				上半期活動実績				
事業分類	A 任意的事业											
執行体制	職員のみ		成果	し尿処理施設周辺に対する悪臭防止や処理水質の下水道水質基準を遵守しながら,し尿処理施設の維持管理及び,し尿処理を適正に行った。				上半期成果				
事業の目的	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図り,市民の健康で快適な生活を確保するため。											
事業の概要	・し尿処理施設の維持管理 ・処理能力 70KL/日 ・処理方式 好気性消化処理方式		課題	施設の老朽化に伴う処理能力の低下。				課題				
ISO 14001	H29 環境関連性	-	事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-		
	H30 環境関連性	-	有効性	中:適切な成果が得られている		有効性	-					
			効率性	中:適切な費用対効果が得られている		効率性	-					
			総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		総合評価	-					
							H31年度当初積算根拠		H31年度の方向性			
							事業実施コスト		H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
							事業費(A)		55,318千円	44,688千円	47,425千円	0千円
							国庫支出金		0千円	0千円	0千円	0千円
							県支出金		0千円	0千円	0千円	0千円
							地方債		0千円	0千円	0千円	0千円
							その他特財		2,900千円	3,005千円	2,900千円	0千円
							一般財源		52,418千円	41,683千円	44,525千円	0千円
							人件費(B)		22,150千円	21,521千円	21,511千円	
							正職員		従事割合	3.00人	3.00人	3.00人
							時間外勤務		64.80時間	79.00時間	75.20時間	
							臨時職員等		有	有	有	
							事業コスト(A+B)		77,468千円	66,209千円	68,936千円	
							理由		-	-	-	